

平成29年度 柳川病院 診療実績



一般財団法人 医療・介護・教育研究財団 柳川病院

もくじ

院長挨拶		1
診療実績	・患者お住まいの地域 ・患者年齢構成 ・診療科別入院患者	2
《診療科別実績》 ※疾患別入院患者割合	・内科・消化器内科・内視鏡内科 ・内視鏡検査、内視鏡治療	3
	・循環器内科 ・心臓カテーテル検査	4
	・外科(消化器外科・乳腺外科) ・心臓血管外科	5
	・整形外科 ・産婦人科	6
	・皮膚科 ・手術件数(病院全体)	7
《部門別実績》	・CT実施件数 ・MRI実施件数 ・超音波検査実施件数	8
	・がん化学療法件数(無菌製剤調剤件数) ・薬剤管理指導件数 ・栄養指導件数 ・リハビリ実施単位数	9
	・救急車搬入件数 ・紹介件数・逆紹介件数 ・紹介件数の診療科割合 ・紹介元医療機関の地域(医師会別) ・退院後の転帰先	10



院長ご挨拶



院 長 於 保 和 彦

柳川病院は昭和32年に福岡県立柳川病院としてスタートし、約半世紀にわたり地域の中核病院としての役割を担ってまいりました。平成19年には、医療・介護・教育研究財団に経営移譲され、平成29年4月で10年を迎え、地域の中核病院として、医師会をはじめとする地域の医療機関や福祉施設と連携を密にし、地域完結型医療を推進しているところです。

さて、ここに平成29年度の診療実績報告書ができあがりましたので、ご報告致します。平成29年度は、前年度の診療体制から大きな変化はありませんでしたが、内部の受入体制の充実を図るべく、第1回症例検討会の開催、柳川市消防本部の救急救命士の実習受け入れなどを新たにはじめ、様々な取り組みを行ってまいりました。

地域包括ケアシステムにおける当院の役割は、地域住民の方々の急性期疾患の治療、急変時の受入が使命であることから、医師会内の在宅医として携わる先生方との連携をはじめ、地域完結を推進する取り組みを行っております。

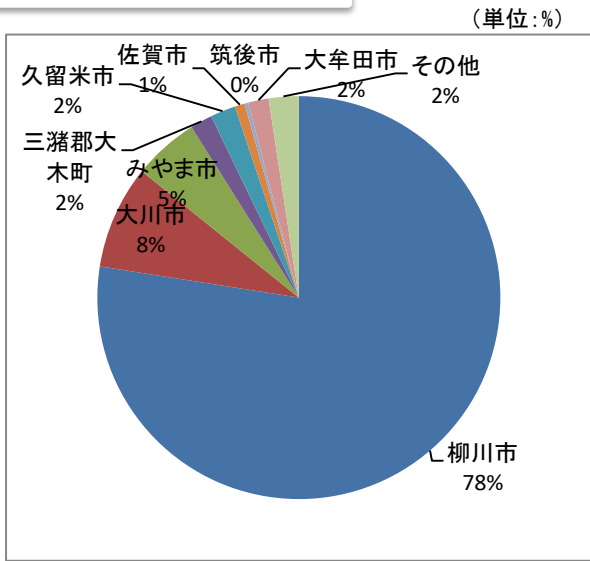
我々は、今後も医療を取り巻く環境の変化に迅速に対応し、基本理念にも謳っております「地域の皆様に信頼され、親しまれる病院」を目指し、職員一丸となって日々邁進したいと思っております。皆様の更なるご支援・ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



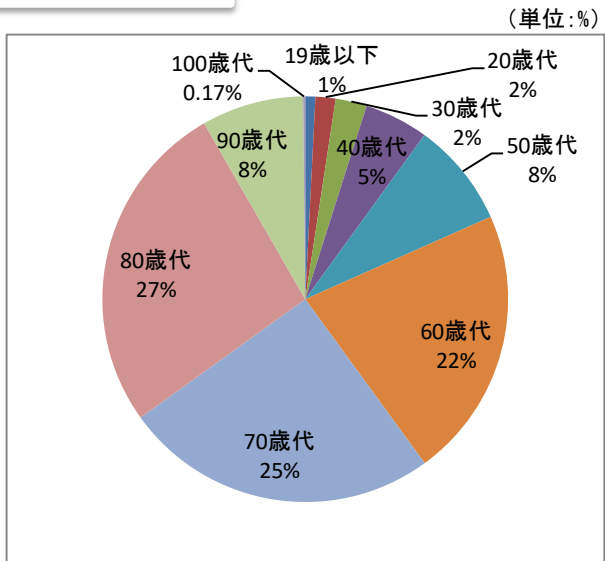
平成29年度診療実績

指 標		実 績
外来	延べ患者数	66,404
	一日平均患者数	225.9
入院	延べ患者数	46,374
	一日平均患者数	127.1
	病床利用率	84.7%
	平均在院日数	19.5日

患者お住まいの地域



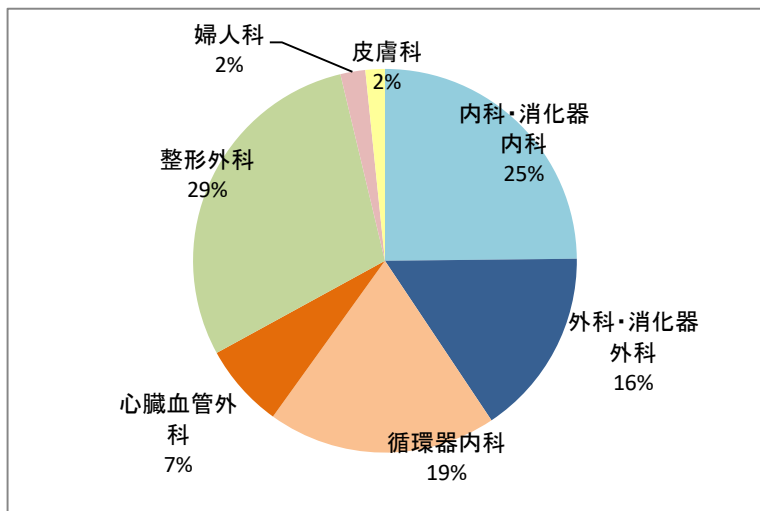
患者年齢構成



柳川市を中心に隣接する地域の患者さんの医療提供を行っています(平成29年4月～平成30年3月入院患者調べ)

入院患者の平均年齢は70.8歳となっています(平成28年4月～平成29年3月入院患者調べ)

診療科別入院患者



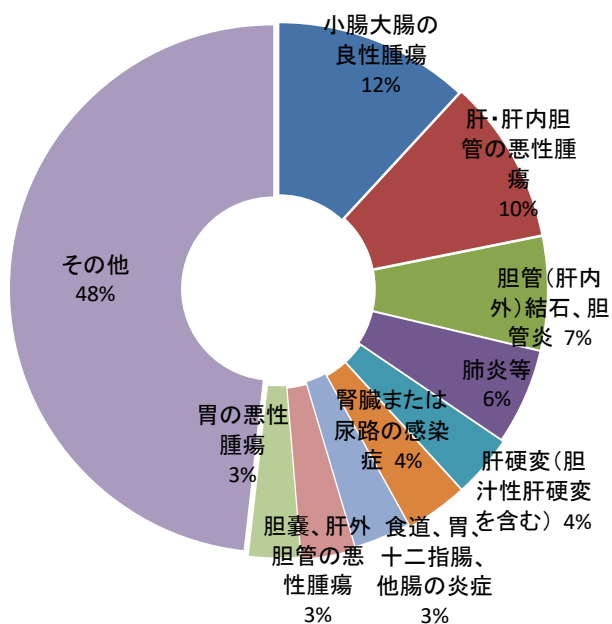
診療科別にみた入院患者の割合(平成29年度入院患者調べ)

診療科別 実績

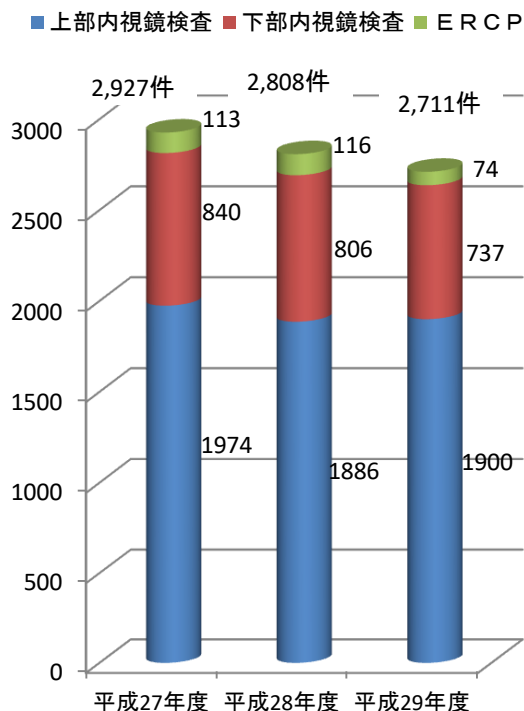
内科・消化器内科・内視鏡内科

日本消化器内視鏡学会専門医指導施設に認定されており、内視鏡治療の実績は、上部・下部の粘膜下層剥離術(ESD)、食道・胃静脈瘤の治療(EVL,EIS)のほか、胆膵領域では、内視鏡的逆行性胆道膵管造影(ERCP),超音波内視鏡下穿刺吸引術(EUS-FNA)など、高度な診断・治療を実践しています。

【内科・消化器内科】疾患別入院患者割合



内視鏡検査

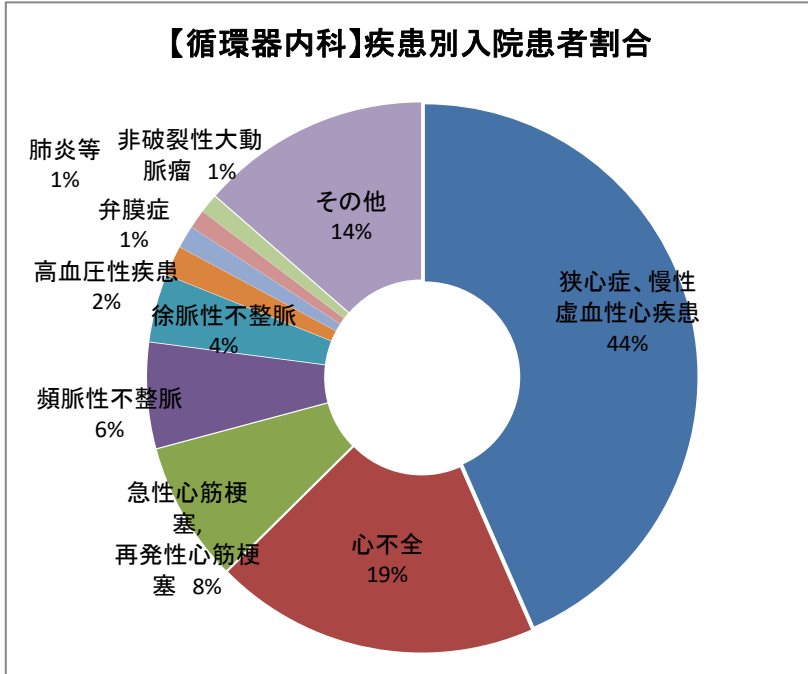


内視鏡治療(平成29年度)

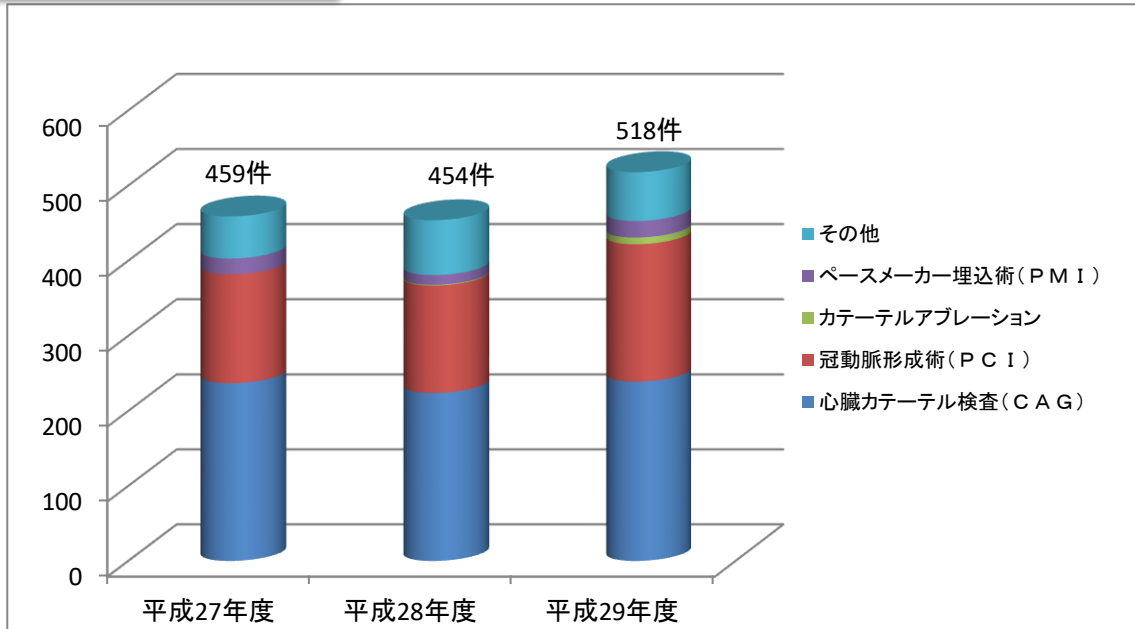
	治療内容	件数
上部内視鏡治療	食道・胃静脈瘤結紮術(EVL)	18
	食道・胃静脈瘤硬化療法(EIS)	9
	上部粘膜切除術/食道・胃	1
	上部粘膜下層剥離術(食道・胃)(ESD)	22
	ポリペクトミー(食道・胃)	1
	胃瘻造設術・交換	18
	上部消化管拡張術	3
	超音波内視鏡(FNA)	1
	異物除去	4
	イレウスチューブ挿入	17
	止血術(上部)	19
	静脈瘤地固め療法(APC)	6
小計	119	
下部内視鏡治療	下部粘膜切除術(ポリペク)	96
	下部粘膜切除術(EMR)	54
	下部粘膜下層剥離術(ESD)	7
	止血術(下部)	4
	下部狭窄部拡張術	5
小計	166	
ERCP	内視鏡的逆行性胆道ドレナージ術	26
	内視鏡的乳頭括約筋切除術	6
	ERCP(碎石術・採石術)	11
	内視鏡的逆行性膵管ドレナージ術	2
	EST+碎石術	15
	膵のう胞ドレナージ術	2
小計	62	

循環器内科

循環器内科は、虚血性心疾患に対するカテーテル治療を数多く実施しており、地域における循環器の急性期医療を担っています。また、昨年度より不整脈に対するカテーテルアブレーションを開始しており、現在症例数が増えているところです。



心臓カテーテル検査

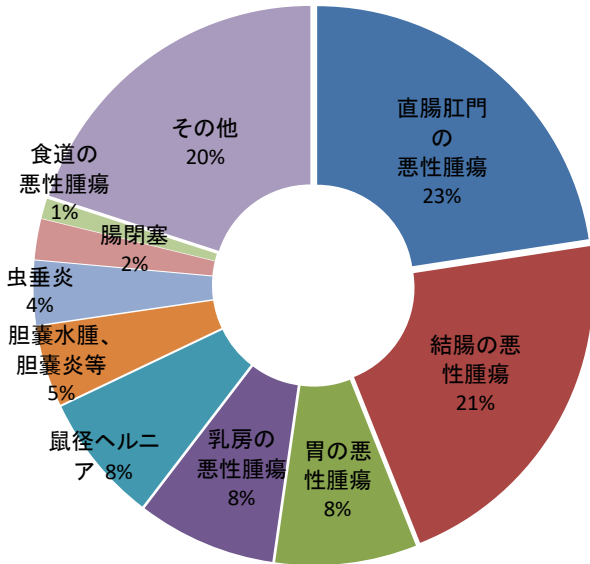


実施件数(内訳)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
心臓カテーテル検査 (CAG)	237	224	239
冠動脈形成術 (PCI)	145	143	183
心筋焼灼術 (カテーテルアブレーション)		1	9
ペースメーカー埋込術 (PMI)	21	13	22
その他	58	73	65
合計	461	454	518

外科 (消化器外科・乳腺外科・肛門外科)

【外科】疾患別入院患者割合



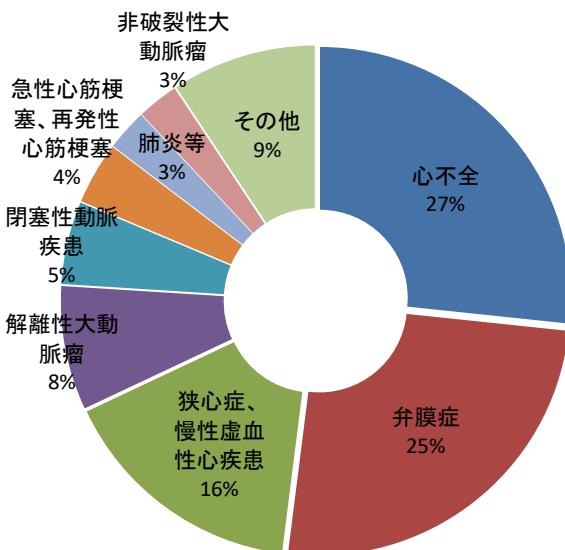
外科では、消化器領域について、様々な消化器悪性疾患や急性腹症に対し、消化器内科と連携して治療を行っています。

また、乳腺領域では根治手術はもとより、乳房温存手術、センチネルリンパ節の同定による腋窩リンパ節郭清の省略など、根治性を保ち、美容及び機能の面で十分配慮した手術を実施しています。

主な術式	件数
腹腔鏡下胃切除術	12
腹腔鏡下胃全摘術	1
腹腔鏡下直腸切除術	12
腹腔鏡下結腸切除術	18
結腸切除術	4
腹腔鏡下胆摘術	28
腹腔鏡下虫垂切除術	9
腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術	32
鼠径ヘルニア手術	6
乳房切除術	7
乳房部分切除術	4

心臓血管外科

【心臓血管外科】疾患別入院患者割合



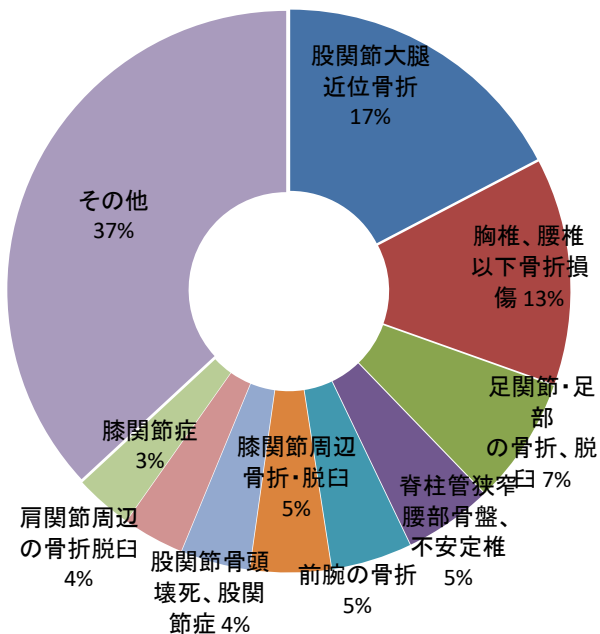
心臓血管外科では、循環器内科と緊密な連携のもと集学的かつ高度な循環器医療を提供しています。

手術症例では、虚血性心疾患に対する冠動脈バイパス手術、弁膜症に対する弁形成術や弁置換術などのほか、腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術も実施しています。

主な術式	件数
弁置換術	8
冠動脈、大動脈バイパス移植術	10
ステントグラフト内挿術(腹部大動脈)	2
不整脈手術(メイズ手術)	1

整形外科

【整形外科】疾患別入院患者割合

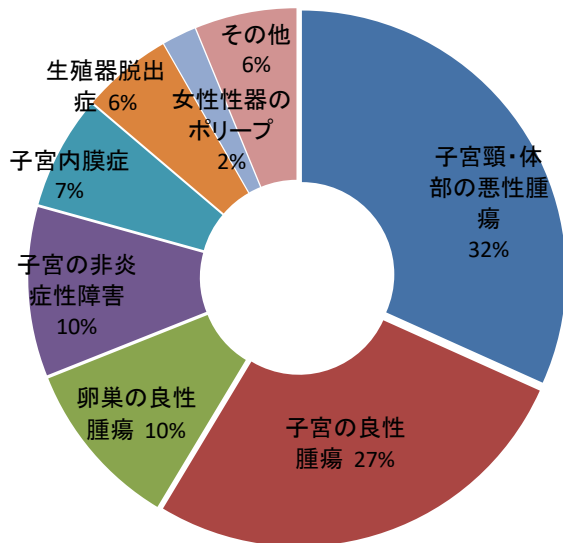


整形外科では、佐賀大学整形外科と連携のもと、人工関節置換術の症例数が徐々に増えています。また、骨折など整形一般外傷についても、救急の受入を行うことで、地域における急性期医療を担っています。

主な術式	件数
骨折観血的手術(大腿)	36
人工骨頭挿入術(股)	29
人工関節置換術(股)	12
骨折観血的手術(上肢)	18
関節内骨折観血的手術(手)	25
骨折観血的手術(下肢)	24
骨内異物除去術(抜釘)	41
手根管解放術	2
人工膝関節置換術	6
腱鞘切開術	11
鎖骨骨折観血的整復術	8
アキレス腱縫合術	4

産婦人科

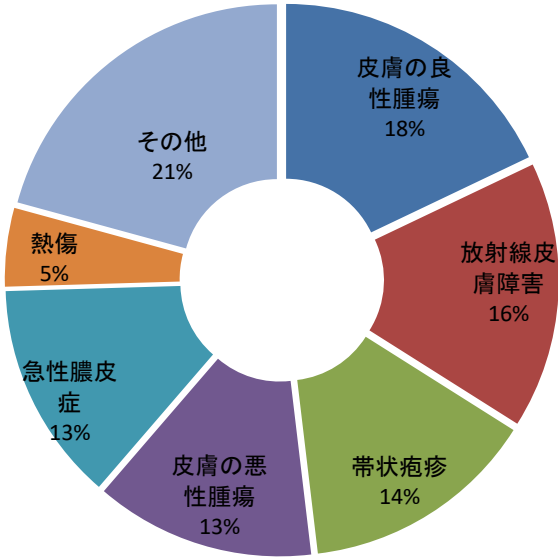
【婦人科】疾患別入院患者割合



主な術式	件数
腹腔鏡下腔式子宮全摘術	27
子宮全摘術(腹式)	7
子宮全摘術(腔式)	7
子宮筋腫摘出(核出)術(子宮鏡)	1
子宮筋腫摘出(核出)術(腹腔鏡)	13
子宮筋腫摘出(核出)術(開腹)	7
子宮悪性腫瘍手術	4
子宮頸部(腔部)切除術	22
子宮付属器腫瘍摘出術(腹腔鏡)	5
子宮内膜搔把術	15
子宮鏡下ポリープ切除術	2
子宮頸管ポリープ切除術	1

皮膚科

【皮膚科】疾患別入院患者割合

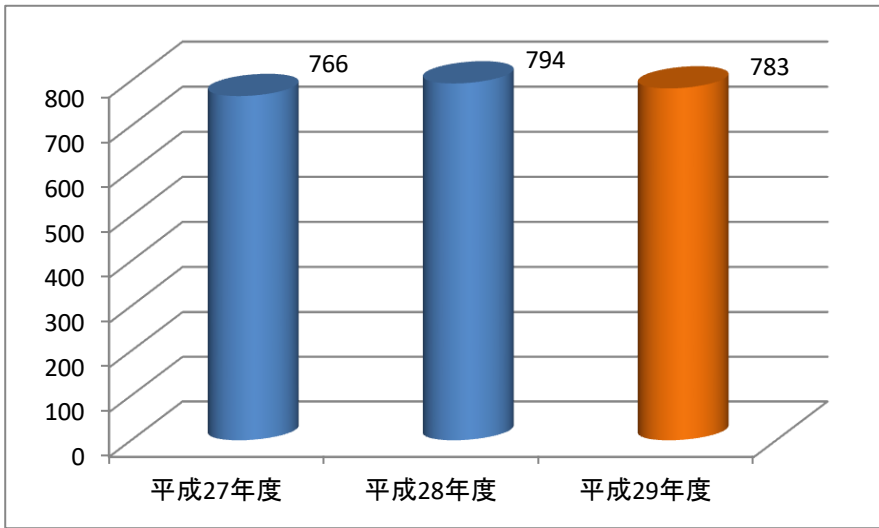


皮膚悪性腫瘍の外科的治療において、病期にあわせた最適な治療を行うとともに、局所皮弁を用いた整容的・低侵襲治療を行っています。
また、脱毛症の治療においては、経験とエビデンスに基づいた正確な医療を行うとともに、重症円形脱毛症における局所免疫療法を行っています。

主な術式	件数
皮膚良性腫瘍切除(摘出)術	124
皮膚悪性腫瘍切除(摘出)術	30
植皮術	1
皮膚血管腫摘出術	3
耳介腫瘍切除術	3
耳介悪性腫瘍切除術	3

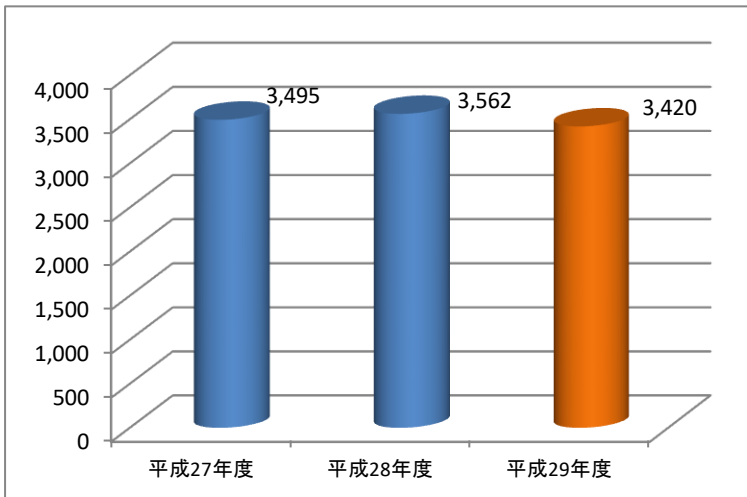
手術件数(病院全体)

(単位: 件)



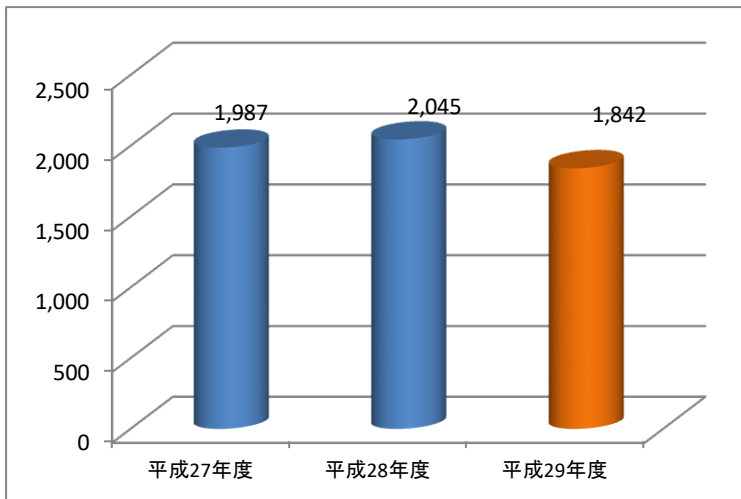
CT 実施件数

(単位: 件)



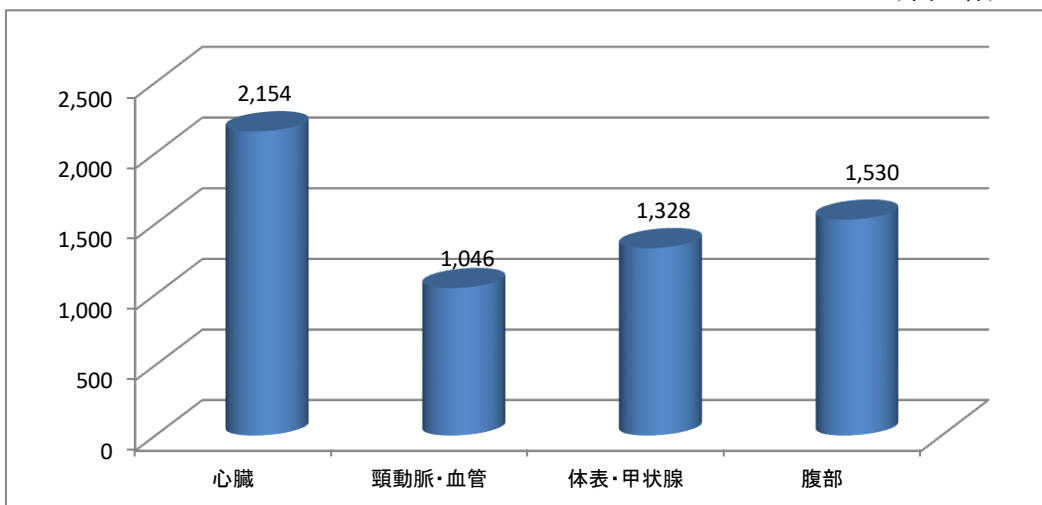
MRI 実施件数

(単位: 件)



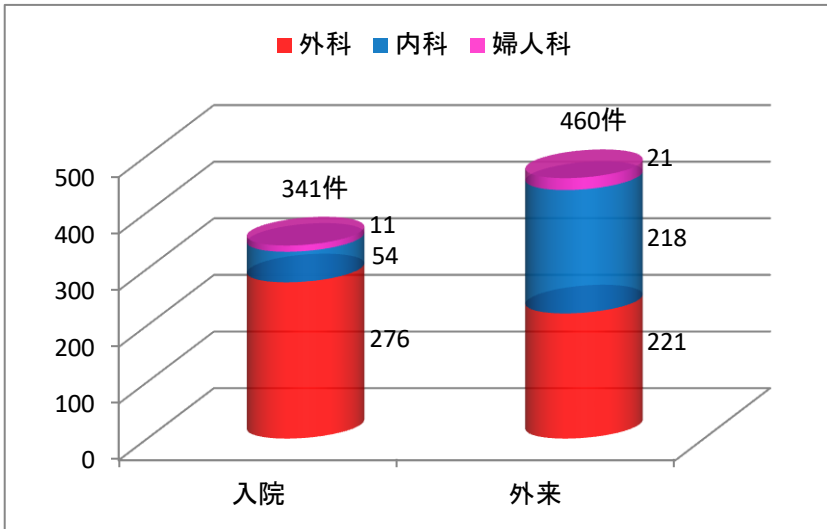
超音波検査実施件数

(単位: 件)



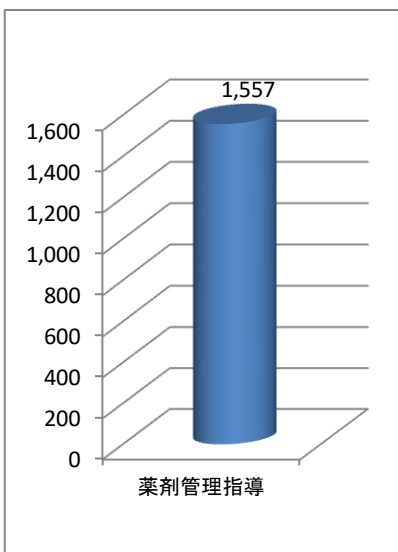
がん化学療法調製件数

(単位:件)



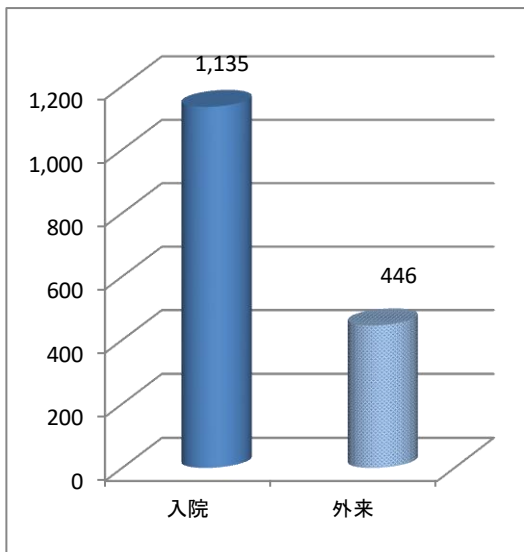
薬剤管理指導件数

(単位:件)



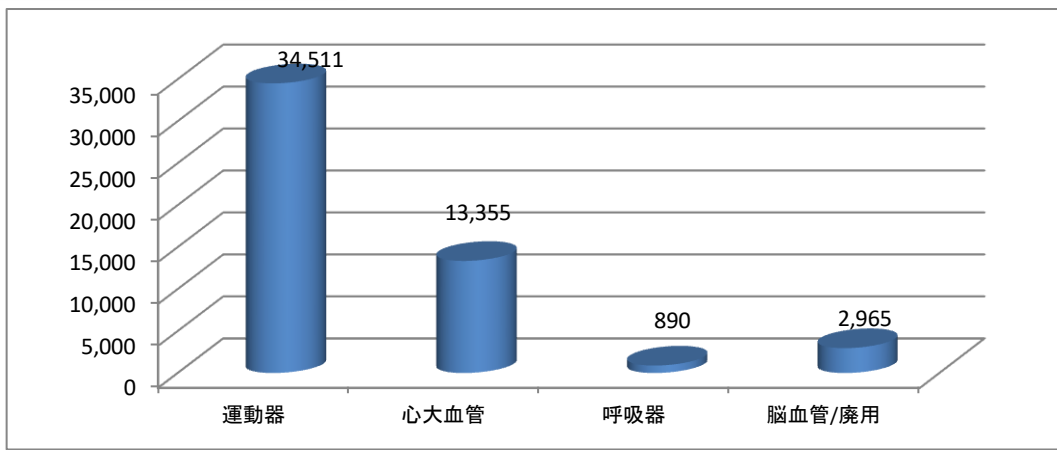
栄養指導件数

(単位:件)



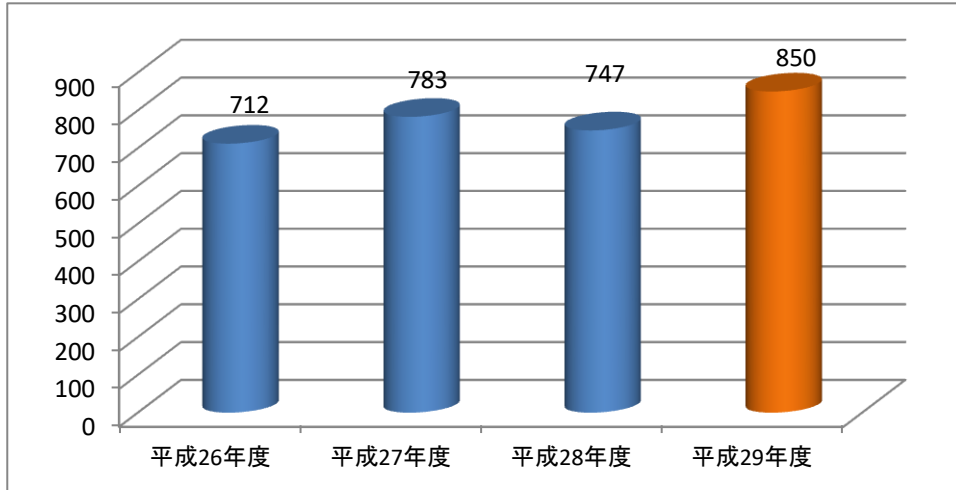
リハビリ実施単位数

(単位:件)



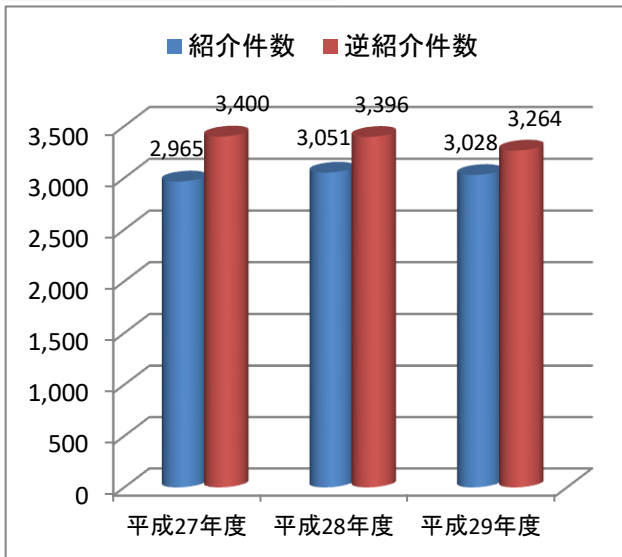
救急車搬入件数

(単位: 件)



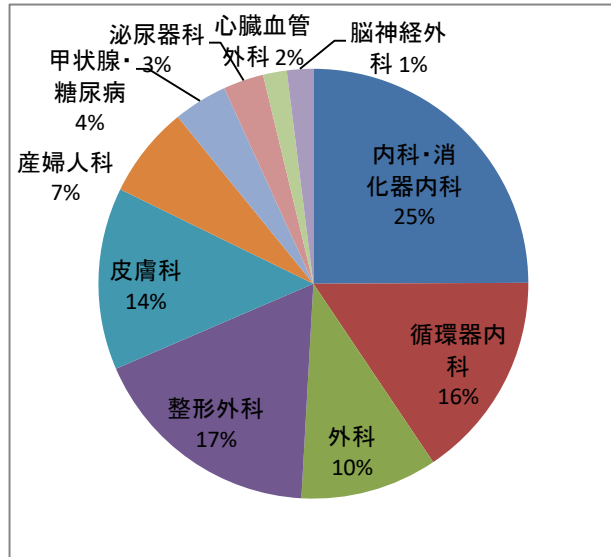
紹介・逆紹介件数

(単位: 件)



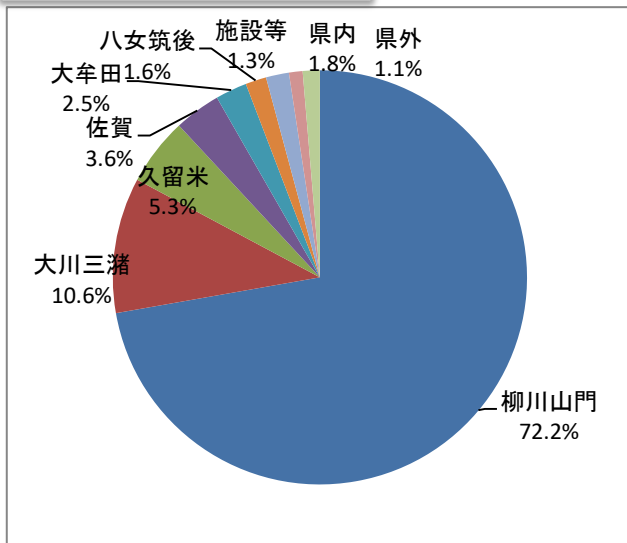
紹介件数の診療科割合

(単位: %)



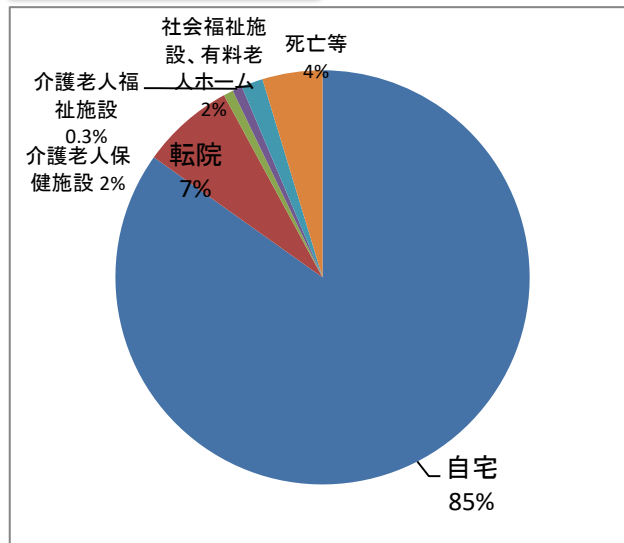
紹介元医療機関の地域

(医師会別) (単位: %)



退院後の転帰先

(単位: %)





住所 〒832-0077 柳川市筑紫町29番地
TEL 0944(72)6171(代表)
0944(74)8145(地域医療連携室)
FAX 0944(74)8165(地域医療連携室)
URL <http://yanagawa-hsp.jp>